

謹賀新年

平成十九年

年頭のご挨拶

新年明けましておめでとござい
ます。

市民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい平成19年の初春を、ご家族お揃いで健やかにお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

私は平成16年11月、市民の皆様
の温かいご支援により市長に就任さ
せていただいて以来、「小さくても
キラリと光る、住んでみたい、住ん
でよかったまちづくり」を基本姿勢
に、施策の展開を図ってまいりまし
た。

この間、皆様からいただきました
格別のご理解、ご協力に対しまして、
心から感謝申し上げます。

さて、過ぎし平成18年を振り返
りますと、昨年は、東温市が全国に
向けて個性豊かな地域文化を発信で
きた一年となりました。

岡本太郎の巨大壁画「明日の神話」
の修復に始まり、「坊っちゃん劇場」

のオープン、更には、映画「となり
町戦争」のロケ地となるなど、県内
はもとより、全国的にもその名は知
れわたり、いわば「東温市の芸術・
文化の元年」となったのであります。

いよいよ、2月には、映画「とな
り町戦争」が全国上映、坊っちゃん
劇場では4月から、四国各地に残る
タヌキ伝説を基にしたミュージカル
コメディ「吾が輩は狸である」の
上演が開始され、本年も東温市の芸
術・文化の明るい話題が続きます。

このような中、昨年12月には地
域インターネット基盤施設整備事業
により整備した光ファイバケーブル
を利用して、愛媛CATV東温エリ
アが開局いたしました。全国初とな
る官民連携によるこの事業には、高
度情報化社会に対応した地域の活性
化と住民サービスの向上に寄与する
ものとして、県内外から大きな期待
が寄せられております。

さらに本年は、安全・安心なまち

づくりのための「東温消防庁舎と防
災センター」、教育のまちづくりの
ための「学校給食センター」など、
新たな拠点となる施設も完成いたし
ます。

私は、人が活力を生む未来型産業
のまちづくりを目指すべく「地産智
商」や「頭脳誘致」、「東温ブランド
の確立」を提唱してまいりましたが
このような官民連携こそ、限られた
資源を有効に活用し、新たな発展へ
の可能性を秘めた果敢な挑戦である
と考えております。

このため、私は、政策の「選択と
集中」を図り、特産品の開発支援や
新産業の創出など、雇用の拡大、自
主財源の確保に努めながら、皆様と
共に策定しました、東温市総合計画
「あなたが創る とうおん未来プラ
ン」の実現に向け、努力してまいり
ます。

光陰矢の如し。市民の皆様から市
政を負託されて、早や2年が過ぎま

した。この間、地方を取り巻く環境
が厳しさを増すなか、時代は転換期
を迎えている今、私たち地方自治体
の自主的判断と責任はますます重く
なり、なお一層の効率的な行政運営
と、質の高い行政サービスの提供が
求められております。

私は、今まで以上に危機意識を持
ち、新たなまちづくりに向けて、職
員共々努力してまいります。どうか
市民の皆様におかれましては、「自
分たちのまちは、自分たちの手で」
という気概と情熱を持って、新たな
ふるさと「東温」の創造のため、積
極的な参画をお願いいたします。
本年が東温市にとって、また皆様
にとりまして、明るい話題に満ち
あふれ、平和で良き年となりますよ
う祈念しまして、年頭のご挨拶とい
たします。

東温市長 高須賀 功



新年明けましておめでとござい
ます。

市民の皆様におかれましては、平成19年の輝かしい新春をご清祥にてお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。また、平素より、市政の推進と市議会活動に対し、温かいご支援とご協力をいただき、心から厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は、東温市はもとより、愛媛県にとつても明るい話題が相次いだ一年でありました。一つには、岡本太郎画伯の巨大壁画「明日の神話」の修復が東温市内の企業で行われ、その機会に修復作業の一般公開を東温市が実施しましたところ、東温市をはじめ周辺地域からも多くの皆様が見学に訪れました。また、見奈良のレスパステイ内に日本でも極めて珍しい地域拠点型の常設劇場「坊っちゃん劇場」がオープンしました。全国的に有名な劇団「わらび座」が一年を通してミュージカル公演を行うもので、東温市にとつては観光・文化の目玉として、愛媛県に

とつては文化・芸術の発展に貢献するものと大いに期待されています。

もう一つは、東温市を舞台に角川ヘラルド映画が撮影を行った映画「となり町戦争」であります。東温市が、映画撮影の推進班を設けて全面的にバックアップを行い、多くの市民もエキストラ出演いたしました。試写会で拝見しましたが、非常に良い出来で、2月3日から重信シネマサンシャインを始め県内の劇場で一斉に公開されます。市民の皆様も是非ご覧いただきたいと存じます。

その他にも、地域イントラネット基盤整備事業により整備した光ファイバケーブルを利用して愛媛CATV東温エリアが開局し、全国トップクラスの情報基盤が整備されました。これにより、テレビ、インターネット、電話の情報サービスの利便性が飛躍的に増したばかりか、国が目指すユビキタスネット社会の実現に寄与するものです。こうした情報通信の基盤整備は、市民の日常生活の利便性の向上はもちろん企業の誘致条

件としても不可欠であり、東温市の将来を左右する非常に大切なことと考えます。

さて、昨年6月東温市の中長期の財政見通しが市当局から発表されましたが、このままの状況で推移すると5年後には28億円の財源不足が生じる見込みです。国と地方の税財政改革、つまり三位一体の改革が推進されており、地方交付税等について新たな方式が提案されるなど、不確定な部分が多くありますので、国・県に対しては確実な財源確保に向けて粘り強く要望を続ける一方、東温市としては独自の行財政改革により現状打破を強力に推進し、経営的発想に基づき行政のスリム化、効率化を図ることによって、魅力ある個性的なまちづくりを進めなくてはなりません。

議会におきましては、皆様からの信託とご期待に添うべく、「議会だより」を発行し、議員の資質の向上に努めるとともに、市民の皆様のご意向に沿ったさまざまな提言を積極的

にしていきたいと思います。

議長として2年を経過いたしました。その間、今後の東温市にとつて有益な事業の立ち上げを行いました。今年、今年、それらの事業の育成と成長の年と考えております。議員の皆様、皆さんの薦めにより、引き続き議長として後半をスタートいたしました。心新たに無駄の排除に努め、成せば成るの精神で議会改革に邁進したいと存じます。

市長と共に市政推進の両輪の役割をしっかりと果たし、今年こそ大輪の花を咲かせたいと決意を新たにいたしておりますので、市民の皆様におかれましては、変わらぬご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

本年が、皆様にとつて素晴らしい飛躍の年になりますよう心からお祈りいたします。年頭のごあいさつといたします。

東温市議会議長 佐伯 正夫



A
Happy
New
Year
2007

東温市を中心に県内オールロケで制作された映画「となり町戦争」が完成し、いよいよ公開されることになりました。

これに合わせて、12月4日、主演の江口洋介さん、原田知世さん、そして渡辺謙作監督による完成記者会見が行われました。

会見では、はじめに渡辺監督が「東温市をはじめ、地方ロケではありえないくらい地の元の協力で、ようやく公開までこぎつけました。皆さんと一緒に作った、自分の記憶に残る映画となりました。」と挨拶。続いて、江口さんは、今回は、いろいろな方の人情に触れることができたし、映画についても高い評価をいただければ最高にうれしい。」と述べ、原田さんからも「愛媛は第2のふるさとになりそうです。」と豊かな自然と人情にあふれた愛媛への思いを話してくれました。

「となり町戦争」の愛媛ロケは、昨年5月から6月にかけて、県内各地で行われました。

東温市では、地域活性化の切り札にしようと、「となり町戦争推進班」を編成し、ロケ地の確保や道路使用許可、ロケ現場での交通整理など全面的にバックアップ、また、エキス

夢と情熱の架け橋に 映画「となり町戦争」ついに完成!



トラとして協力した市民も延べ140名を数えました。

その夜、重信シネマサンシャインで開かれた完成披露特別試写会には、300名を超す観客が訪れ、場内は満席となりました。

上映に先立ち、渡辺監督と江口さん、原田さんが壇上にそろって挨拶すると、観客からは大きな拍手と歓声が沸き起こり、その後、高須賀

市長や大洲市の大森隆雄市長などが花束を贈呈して、映画の完成を祝いました。
いよいよ、映画の上映が始まりました。観客は、スクリーンに引き込まれるように見入っています。そこには、見たことのある風景や人々が、映し出されていました。

映画「となり町戦争」 2月3日劇場公開

前売り券好評発売中 1,200円

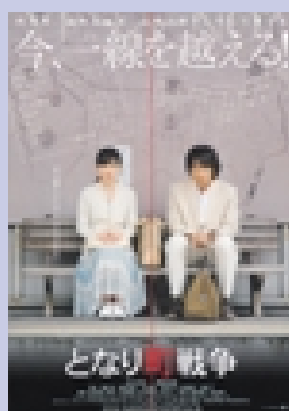
年齢等によって当日入場料が1,200円よりも低額となる場合がありますので、購入に当たってはご注意ください。

上映館

重信・大街道・大洲 各シネマサンシャイン

前売り券取り扱い場所

市役所・川内支所・中央公民館・川内公民館・さくらの湯・市商工会

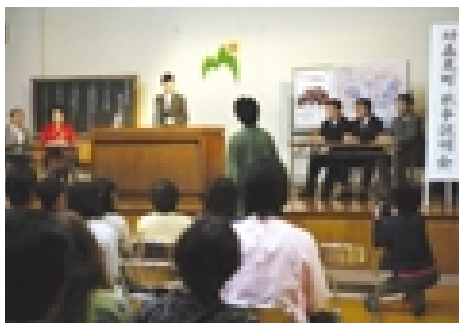




5月17日、東温市で八百屋、食堂、役場のシーンの撮影。今回は、原田さんが町役場の職員という設定のため東温市役所での撮影が多い。市の全面協力を得られてこそ可能な事で、役場のシーンでは市の職員の方にもエキストラで多数参加していただいている。監督をはじめ演出部は容赦なく芝居の注文を出しているが皆さん自然な動きで中々の役者ぶりだ。



5月22日、東温市の拝志大橋でのロケ。橋の上に大型の撮影用クレーンを仕掛けての撮影となった。この頃になると、市民も、このまちの何処かで映画の撮影をやっていることをご存知のようで3、4分通行する車に待っていただくようお願いしても「あっ、撮影ですね。」と快く待っていただける。ありがたい事だ。



5月23日、雨だが、今日は終日西谷幼稚園をお借りしてのロケ。余貴美子さん、瑛太さんが登場。ボランティアのエキストラの方々にも多数参加していただいている。お子さんが退屈して泣き出すのを見て監督が急きょ、子どもの顔をアップで撮ろうと言いつつ、準備が終る頃には泣き止んでいる。可哀想だが一旦優しげに渡したおもちゃを取り上げて泣かしてしまう。ごめんね。ちゃんとアップで写っているからね。

ストーリーは…

どこにでもありそうな地方都市の郊外にある町、舞坂町…

その町に住む旅行代理店に勤めるごく普通のサラリーマン、北原修路（江口洋介）は何気なく目にした町の広報紙のある記事に驚く。

「となり町との戦争のお知らせ」

舞坂町はとなり町の森見町と戦争をします。開戦日5月7日、終戦予定日は8月31日…。

しかし開戦日を迎えても、全く町の様子は変わらなかった。北原の脳裏から戦争のことが薄れつつある矢先、町役場からの郵便が届く。

それは、町役場からの招集だった。偵察業務に就くことになった北原は、業務遂行の為に森見町戦争推進室の香西瑞希（原田知世）という女性と森見町に潜入し、仮の夫婦として暮らすことを命じられる。

平凡な日常に潜む目に見えない戦争が、少しずつ北原を飲み込んでいく…。

試写会を観た感想は…

■監督の「人を喰ったような」演出がとても個性的。観客におもねることなく、独自の世界を垣間見させてくれる秀作と思う。

■原田知世さんが一番美しく見えるシーンは、夜、執務室で俯くシーン。カメラマン、照明マンに拍手。

■知っている風景、人が続々と出て来るので、これはすごいことだと思った。

■現代の日本に戦争を重ねあわすことによって、戦争を身近に感じる

ことができた。

■ヒットするといいですね。もう一度、子どもと一緒に見たいです。

■試写会では、知っている風景を見逃さまいと必死で、今となっては純粹な気持ちでストーリーを見ていなかったような気がしています。機会があれば、もう一度観たいと思っています。

■大変面白かった。もっとシリアスかと思っていたからエンタメも入って前半は楽しく見ることができました。ロケは2時間も3時間もかかったのに映像はたったの数秒とは驚きです。

あなたは、こんな風景を見たことはないでしょうか。

「だれでもこれくらい知っているから」という気持ちから、このようないきなりポイ捨てが繰り返されると、ごみがごみを呼び、すぐにごみの山ができてしまいます。

河川や道路、公園、空き地などで
景観を損ねているごみ。人目につか
ない夜間や早朝などに捨てられるケ



もし、不審な車やトラック、不法投棄の現場を目撃した場合は、生活環境課（☎964・4415）まで連絡してください。

袋に入ったごみなどの場合には、
本人を確認できるものがないか内

みんなで築こう

美しいまち
東温

東温市は、環境を重視した新しいまちづくりを進め、「環境先進地・東温」の確立を目指しています。

捨てた理由を尋ねると、「こみステーションに行くのが面倒だった」「引越しをしていて邪魔になって捨てた」などちよっとした気持ちから、悪いこととは知りつつも、つい捨ててしまっケースが多いようです。しかし、理由はどうであれ、不法投棄は許されることはありません。

不法投棄は、犯罪であるという認識を持つことが必要です。

また、管理が行き届かず、雑草などが生い茂っている人目の少ない空き地なども不法投棄されやすくなっています。

不法投棄され、投棄者が特定でき



個人や団体などボランティアで環境美化に取り組む人たちは増えています。11月23日と12月3日、市職員による環境美化運動の一環として、ボランティア清掃活動と花いっぱい推進活動を行いました。11月23日は、小雨の降るなか、清掃活動に約70名の職員が参加。重信川河川敷の植樹帯と市道市場吉久線沿で美しいまちづくりに取り組んでいました。



ない場合は、土地の管理者か、所有者が、自ら処分しなければなりません。捨てられたごみの処理にはたくさんの方の労力と経費がかかります。不法投棄を防止するためには、ひもやロープで囲いをしたり、塀を設けるなどして、車や人の立入りをできなくしたり、雑草などを刈って、きちんと管理しましょう。

市では、不法投棄防止看板も用意していますので、必要な方は生活環境課（☎964・4415）まで、連絡してください。

雄大な山々、潤いあふれる水辺、のどかな田園風景。私たちの住むま

ちには、清らかな水と緑輝く豊かな自然がいまも残っています。また、坊っちゃん劇場のオープンなど、芸術・文化の明るい話題で、多くの人が訪れるまちとなっています。市内でも、各種団体や企業など環境美化のボランティアが盛んに行われていますが、清掃をする人が増え

る一方で、ごみを捨てる人がまだ多いのも悲しい現実ではないでしょうか。あなたの捨てたごみを今日も誰かが拾っています。ごみを捨てるのも拾うのも、ほかでもない私たち市民なのです。

「自分一人のごみくらい、だれにも迷惑をかけないのだから」そのちよつとした気持ちで、ポイ捨てや付不法投棄へとつながります。

まちを汚そうとポイ捨てる人はいないでしょう。ごみを決められた場所に捨てるといふルールは、子どもたちから学び、当然のように守ってきたことです。

しかし、つい、捨ててしまった一つのごみが、私たちの住むまちを汚しているのです。

誰もが、美しいまちで暮らしたいという気持ちを持っています。

この気持ちを大切にして、自分さえ良ければという考えを見直してみませんか。

美しいまちで暮らすためには、一人ひとりが強い意志でマナーを守り、モラルを高めていくことが必要です。





好きな時に好きな場所へ移動できるクルマは、私たちの行動範囲を広げ、豊かな社会をもたらしてきました。

しかし一方で、過度のクルマ利用は、交通渋滞や交通事故の多発、地球環境の悪化など、さまざまな問題を引き起こしています。

▼日本のCO₂排出量のうち約1割がマイカーから排出されています。

▼クルマはずっと座ったままです。だからこそ便利なのですが、これが運動不足の原因になります。

▼みんながクルマばかり使っていると、電車、バスの利用者は減りつづけます。

マイカーだけの生活…見直してみませんか

人と環境にやさしい ノーマイカーデー

今の快適な生活を大きく変えずにクルマ問題を解決するため、まずは1つからでも、小さなことから始めましょう。今までのライフ・スタイルをほんの少し変えるだけでいいのです。

自分で運転する人も、運転してもらう人も、少しクルマの使い方を見直してみましよう。

▼ときどき、クルマの代わりに電車やバスで通勤してみましよう。

▼同じ行き先なら、みんなで1台の車に同乗して行きましよう。

▼近くのお店は、自転車や徒歩で行きましよう。

私たちは、すでに変わりはじめています。

例えば、環境問題で考えると、およそ10年前は、ゴミのリサイクルや分別作業は、普通のことではありませんでした。しかし今では、これ

らは日常の一部になり、ゴミを減らしたり、牛乳パックを回収したりと生活のなかで環境問題に取り組んでいます。

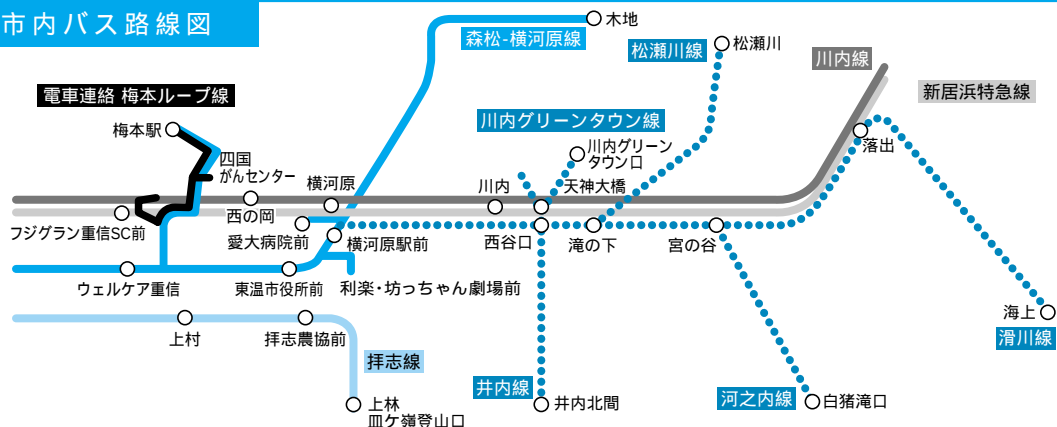
わかっていても便利なクルマを使いがちですが、一人ひとりが自分の行動を少しでも見直してみませんか。

愛媛県ノーマイカー通勤デーに参加しよう

愛媛県では、クルマと公共交通の「かしこい」使い方を考えるきっかけづくりとして、「愛媛県ノーマイカー通勤デー」を昨年9月から実施しています。

また、東温市役所でも、過度のクルマ利用がもたらす問題を認識するため「ノーマイカー通勤デー」を毎月1回実施し、約170名の職員が通勤時のマイカー利用から徒歩、

東温市内バス路線図



みんなで選ぼう愛媛の明日！ 愛媛県知事選挙のお知らせ

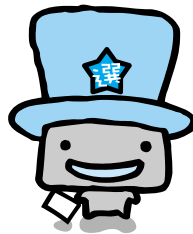
告 示 日：平成19年 1 月 4 日(木)
投・開票日：平成19年 1 月21日(日)

投票できる人

日本国民で満20歳以上の人。
(昭和62年 1 月22日以前に生まれた人)

住 所

引き続き 3 か月以上東温市に住所を有し、
住民基本台帳に記録されている人。



投票日

平成19年 1 月21日(日)市内17投票所にて、午前 7 時から午後 8 時まで。

投票場所

投 票 区	投 票 所
第 1 投 票 区	山之内公民館
第 2 投 票 区	北吉井小学校体育館
第 3 投 票 区	西岡集会所
第 4 投 票 区	重信中学校体育館
第 5 投 票 区	南吉井小学校体育館
第 6 投 票 区	牛湫団地第 1 集会所
第 7 投 票 区	北野田公民館
第 8 投 票 区	上村集会所
第 9 投 票 区	拝志小学校体育館
第 10 投 票 区	上林小学校体育館
第 11 投 票 区	川内公民館大ホール
第 12 投 票 区	川上小学校体育館
第 13 投 票 区	奥松瀬川公民館
第 14 投 票 区	河之内公民館
第 15 投 票 区	井内公民館
第 16 投 票 区	土谷公民館
第 17 投 票 区	滑川生活改善センター

期日前投票(選挙当日仕事やレジャーなどでお出かけの方)

< 期 間 > 平成19年 1 月 5 日(金)~ 1 月20日(土)
午前 8 時30分~午後 8 時

< 場 所 > 市役所 4 階会議室・川内支所 3 階会議室

選挙公報及び審査公報

選挙公報は愛媛・朝日・読売・毎日・産経・日本経済の各新聞に折り込んで配布します。また新聞販売所、支所、中央公民館、川内公民館、ふるさと交流館等にも置いてあります。新聞を購読されていない方は、郵送いたしますので選挙管理委員会までご連絡ください。

くわしくは、東温市選挙管理委員会(☎964-4400)までお問い合わせください。

自転車、公共交通利用への転換を実践しています。
あなたも、マイカーだけに頼らない通勤方法を考えてみませんか。
この取組みにご賛同いただける事業所、個人の方は、「愛媛県ノーマイカー通勤デー」のページから参加登録書をダウンロードいただき、参加登録してください。たくさんのご応募をお待ちしています。
くわしくは、県庁ホーム「E列車」

バスで行こう！のサイトをご覧ください。たくさん、事務局までお問い合わせください。

■〒790・8570
松山市一番町4丁目4の2
愛媛県庁 交通対策課
☎912・2250
FAX 921・3117

公共交通を見直そう

バスや電車などの公共交通は、環境にやさしく、エネルギー効率の良いい交通手段として、私たちの日常生活を支えるだけでなく、高齢者や障害者などの移動手段という点からも大きな役割を担っています。
しかし、マイカーなどの普及などにより、公共交通機関の利用者は減少しています。

このままでは、便数や路線を減らしたり、運賃を値上げしなければならなくなり、ますます公共交通離れが加速されます。
このように、クルマを使いすぎることは、社会全体にじわじわと影響する問題です。
クルマ中心の社会から、高齢社会や環境問題にも対応できる、クルマと公共交通が共存した社会への転換が求められています。

総務課から

市では、平成19年度の臨時職員を募集します。

採用職種

■事務職員 若干名

勤務先 市内各施設
4月1日現在 40歳までの方
月給 134,000円

■保育士・幼稚園教諭 若干名

勤務先 市立各保育所・幼稚園
4月1日現在 55歳までで、保育士資格又は、幼稚園教諭資格を有する方
月給 148,000円

■保健師 若干名

勤務先 川内健康センター
4月1日現在 55歳までで、保健師資格を有する方
月給 159,700円

■給食センター配達調理員 若干名

勤務先 新設給食センター
4月1日現在 55歳までで、普通自動車免許を有する方
学校施設等への給食の配達及び調理業務
月給 131,500円

■作業員 若干名

勤務先 クリーンセンター及びリサイクルセンター
4月1日現在 55歳までで、普通自動車免許を有する方
月給 127,700円
(一)

採用試験

■日時 2月4日(日) 9時～

■場所 東温市役所会議室

■試験の内容 作文・面接

■合格発表 2月下旬

■採用期日 4月1日

受験手続き

次の書類に必要事項を記入し、市

役所総務部総務課人事係まで提出してください。

■履歴書

申込日前3か月以内に撮影した写真を添付

■資格証明書の写し

保育士、幼稚園教諭、保健師

■受付期間

1月9日(火)～1月26日(金)

■持参による申込

申込・問い合わせ先

〒791・0292

東温市見奈良530番地1

東温市役所

総務部総務課人事係

☎964・4400

学校教育課から

教育委員会では、平成19年度の臨時職員を募集します。

採用職種

■給食センター調理員 若干名

4月1日現在 58歳までの方
時給 750円

■採用期間

4月1日から平成20年3月31日までの学校休業日を除く
午前中4時間

採用試験

■日時

2月18日(日) 9時～

■場所 東温市役所会議室
(一)

平成19年度 臨時職員を 募集します！



11月臨時会報告

平成18年東温市議会第6回臨時会において、副議長辞職に伴う選挙が投票により行われました。

また、任期満了による常任委員会委員及び議会運営委員会委員の改選が行われ、次のとおり決定しました。

議長 佐伯 正夫
副議長 大西 勉

総務委員会

委員長 藤田 恒心
副委員長 白戸 寧
委員 東 一夫・森貞 章吾
竹村 俊一・近藤千枝美

産業建設委員会

委員長 山内 孝二
副委員長 丸山 稔
委員 玉乃井 進・大西 勉
渡部 伸二

厚生委員会

委員長 安井 浩二
副委員長 永井 雅敏
委員 佐伯 強・野中 明
三棟 義博

文教委員会

委員長 片山 益男
副委員長 大西 佳子
委員 松下 通・桂浦 善吾
伊藤 隆志・佐藤 壽兼

議会運営委員会

委員長 桂浦 善吾
副委員長 東 一夫
委員 玉乃井 進・片山 益男
野中 明・山内 孝二
藤田 恒心・佐藤 壽兼
安井 浩二・丸山 稔



■試験の内容 面接

■受験手続き

■提出書類

■履歴書（写真貼付）

■受付期間

1月9日（火）から1月26日（金）

持参または郵送で受付します。

持参の場合は、土、日、祝祭日を

除く8時30分から17時30分まで

で、郵送の場合は1月26日まで

の消印があるものに限りま

■申込・問い合わせ先

〒791・0292

東温市見奈良530番地1

東温市役所

■学校教育課総務係

☎ 964・4420

■いわがらこども館から

社会福祉協議会では、平成19年

度の臨時職員を募集します。

■採用職種

いわがらこども館勤務

■臨時職員 1名

児童厚生員又は母子指導員

平成19年4月1日現在

65歳までで資格を有する方

月給 134,000円

■採用期日

4月1日から平成20年3月31日

まで

■採用試験

■日時

2月2日（金） 9時～

■場所

東温市社会福祉協議会事務局

（東温市農村境改善センター内）

試験の内容 作文・面接

合格発表 2月下旬

■受験手続き

次の書類に必要事項を記入し、社

会福祉協議会まで提出ください。

■履歴書

申込日前3か月以内に撮影した写

真を添付

■資格証明書の写し

学校教諭もしくは幼稚園教諭・保

育士等

■受付期間

1月9日（火）から1月24日（水）の業

務時間中又は1月24日の消印が

あるものまで受付けます。郵送の

場合は簡易書留等、確実な方法で

お送りください。

■申込・問い合わせ先

〒791・0212

東温市田窪300番地2

東温市農村境改善センター内

東温市社会福祉協議会

☎ 955・5535

12月11日、東温市横河原で新築中の市消防庁舎が完成し、稼動を始めました。

これは、旧庁舎の老朽化と人口の増加や松山自動車道川内インターチェンジ開通に伴う業務量の増加に合わせて計画されたもので、

ます。

なお、旧庁舎を取り壊し、防災についての体験学習などができる設備を備えた防災センターを建設する第2期工事は、今年、6月末の完成を目指しています。

安全・安心なまちづくりを目指し

東温市消防庁舎が稼動開始

東温市の新たな防災拠点として期待されます。

今回完成した新庁舎は、通信指令室などが入る鉄筋3階建ての本庁と鉄骨6階建ての訓練棟主塔と鉄骨3階建ての副塔からなっており、旧庁舎の隣接地に建てられました。

震度6強の地震に耐える設計で、住所を入力すると消火栓や防火水槽の位置を含めた現場付近の地図が表示される最新の通信指令台が配備されています。

今後、市民の消防防災教育を推進するため、消火訓練や消防団の研修などを行い、市民が安心で安全に暮らせるまちづくりを目指し



最新の救助工作車を

配備しました！

市消防署では人命救助を要する災害現場に出場する救助工作車を、最新の資器材を装備した救助工作車に増強し、平成18年11月15日より運用を開始しました。

今回更新した救助工作車は、近年の大災害をはじめ、多様化する救助事例に合わせて車両を大型化。最大直引能力5トンの油圧及び電動ウインチ、後方に最大2・9トンまで吊り上げ可能なクレーンを装備するなど、あらゆる救助活動に対応することができ資器材を備えています。

また、この車両には、日頃からさまざまな事例に合わせて訓練を

つんだ人命救助を専門に扱う救助隊員が搭乗し、専門知識と技術を最大限に生かした救助活動を迅速かつ的確に展開していきます。



ちょっとした不注意に気をつけて 火災予防に取り組もう!!

冬から春にかけての時期は、空気が乾燥しています。また、石油ストーブやこたつなどの暖房器具の出番とともに、より火災の危険性は高まります。

その出火原因の半数以上は、私たちのちょっとした不注意によるものです。私たちの生活の中にある、火災の原因となることに注意をはらい、火災を発生させない環境をつくるのが大切です。

火災から尊い命や貴重な財産を守るため、一人ひとり防火意識を持って、火災予防に取り組みましょう。

東温市消防署テレガイド
☎964-5632

市消防署では、電話で24時間対応の救急指定病院案内を行っています。火災や災害が発生した場合には、自動的に発生場所・概要等の情報に切り替わり、これらの情報を電話で聞くことができます。

入札結果を公表します！

市では、広く行政情報を公開し、事務事業の執行の透明性を確保するよう努めています。その一環として、指名競争入札の透明性を図るため、入札結果も公表しています。公表の対象となるのは、市が発注した工事で、指名競争入札によって契約した工事です。



● 東温市で執行した入札結果は次のとおりです。

(平成18年10月25日～11月29日分)

入札日	工事(業務)名	場 所	工 期	工事(業務)概要	落札業者	税込落札金額
10/25	騒音測定業務	市内	H18.10.26 ～H19.3.30	騒音測定分析業務を委託する。測定場所：騒音7か所、騒音・交通量・走行速度3か所	帝人エコ・サイエンス(株) 松山事業所	1,312,500円
	川内浄化センター汚泥処理設備維持修繕工事-2	吉久	H18.10.27 ～H19.1.15	汚泥脱水機分解修理(横型連続遠心脱水機SC170型1台)	(株)ダイキアクシス	3,885,000円
	西岡消防ポンプ蔵置所新築工事	西岡	H18.10.27 ～H19.2.8	鉄骨コンクリート造 蔵置所26.20m ² 、詰所18.00m ²	森貞建設(株)	9,114,000円
	重信中学校体育館雨漏改修工事	志津川	H18.10.27 ～H18.12.29	アルミサッシ水切りカバー新設、壁面アルミ笠木ステンレスカバー設置、サッシ廻りコーキング打ち替え 他	(株)岡崎工務店	1,354,500円
	松瀬川山戸池水路災害復旧工事	松瀬川	H18.10.27 ～H18.12.20	盛土法面整形A=16m ² 、U型水路L=14m、ブロック積A=70m ²	(有)花山建設	2,782,500円
	山之内麓農地災害復旧工事	山之内	H18.10.27 ～H18.12.20	ブロック積A=73m ² 、畦畔築立L=12m、U型水路L=12m	(有)杉原工業	3,045,000円
	川内地区統合簡易水道改良工事(22工区)	則之内	H18.10.27 ～H19.3.15	則之内ポンプ場築造工 一式	(株)ダイキアクシス	40,320,000円
11/1	污水管渠基本設計委託業務(重信処理区)	市内	H18.11.2 ～H19.2.20	污水管渠基本設計業務を委託する。川内処理区15.4ha	日本上下水道設計(株) 松山事務所	3,360,000円
	污水管渠基本設計委託業務(川内処理区)	市内	H18.11.2 ～H19.2.20	污水管渠基本設計業務を委託する。重信処理区59.4ha	日本上下水道設計(株) 松山事務所	4,790,000円
	東温市指定ごみ袋追加作成業務	クリーンセンター	H18.11.2 ～H18.12.20	東温市指定ごみ袋を追加作成する。小(30リットル)200,000枚	一宮エンタープライズ(株)	1,039,500円
	H18公共下水道舗装復旧工事(川内処理区)	市内	H18.11.6 ～H19.3.23	下水道工事に伴う道路の舗装復旧工事。A=3,404m ²	協和道路(株)	9,450,000円
	公共下水道污水管渠工事(18-工区)	市内	H18.11.6 ～H19.3.23	污水管渠 開削PRPφ150管 L=134.4m 開削Vuφ150管 L=2.35m	南條工業(株)	6,405,000円
	公共下水道污水管渠工事(18-工区)	市内	H18.11.6 ～H19.3.23	污水管渠 開削PRPφ150管 L=266.6m	丹下建設(株)	17,010,000円
	上樋新村線道路改良工事	野田	H18.11.22 ～H19.3.15	上樋新村線の整備を行い、四国がんセンターへのアクセス向上を図る。W=5.0(7.0)m L=290m	渡部工業(株) 東温支店	34,545,000円
11/8	川内地区統合簡易水道改良工事(23工区)	則之内	H18.11.10 ～H19.3.20	配水池築造工、配水室築造工、滅菌計装室築造工、配水池整地工、構内配管工	三井住友建設(株) 松山営業所	80,850,000円
	東温市川内公民館耐震補強・改修設計業務	南方	H18.11.9 ～H19.1.31	川内公民館の耐震補強・改修設計業務を委託する。鉄筋コンクリート3階建 2790.9m ²	(株)大建設計工務	5,250,000円
	東温市中央公民館耐震診断委託業務	田窪	H18.11.9 ～H19.2.28	中央公民館の耐震診断業務を委託する。鉄筋コンクリート3階建 3582.8m ²	(株)大建設計工務	3,465,000円
11/9	重信地区統合簡易水道改良工事(112工区)	田窪牛淵	H18.11.22 ～H19.3.15	配水管布設工φ150～φ50 延長2,763.5m	(有)村上設備	50,400,000円
11/15	南野田区生活道路整備工事	南野田	H18.11.17 ～H19.3.23	幅員改良工事 L=158.8m W=4.0m	(株)松田組	11,760,000円
	小学校理科教育等振興備品購入	市内	H18.11.16 ～H19.2.28	北吉井小学校、南吉井小学校、上林小学校、川上小学校の教育振興備品を購入する。	温泉教育用品(有)	1,964,970円
	松瀬川笠張池改修工事	松瀬川	H18.11.17 ～H19.3.15	ため池改修 堤体工L=122m 取水施設工一式、洪水吐工一式	(有)花山建設	13,020,000円
11/24	川内保育園耐震診断委託業務	南方	H18.11.27 ～H19.1.31	川内保育園の耐震診断業務を委託する。S造平屋建 694m ²	(株)鳳建築設計事務所	987,000円
	重信地区統合簡易水道改良工事(116工区)	南野田牛淵	H18.11.28 ～H19.2.28	配水管布設工φ150～φ50 延長560.9m	(有)さくらい設備	10,710,000円
	川内地区統合簡易水道改良工事(19工区)	則之内	H18.11.28 ～H19.3.20	送水管布設工φ100 延長523.5m、配水管布設工φ75～φ40 延長1,076.0m	(株)共進建設	33,390,000円
	川内地区統合簡易水道改良工事(24工区)	南方	H18.11.28 ～H19.2.28	舗装復旧工 A=2,409m ²	協和道路(株)	6,982,500円
11/29	歴史民俗資料館第二展示室空調機取替工事	見奈良	H18.12.1 ～H18.12.27	歴史民俗資料館第二展示室の空調機取替え。室内機1台、室外機1台。	(株)アクセル松山	3,150,000円

なお、記載内容については、工期等の変更が行われる場合があります。

11/10 真剣な面持ちで好ゲーム 老人クラブ ペタンク大会

11月10日、老人クラブ連合会主催のペタンク大会が開催され、市内の各老人クラブから約200名のお年寄りがニュースポーツに挑戦しました。ペタンクとは、南仏生まれの誰でも楽しめる球技で、ヨーロッパを中心に普及しているスポーツとして、日本でも年々競技人口が増えています。参加者は、真剣な面持ちで、目標となる小さい球に向かって金属製の球を投げ合い、懸命にプレーしていました。



11/12 取り組もう！人権問題 人権を語る集い

11月12日、中央公民館大ホールで人権を語る集いが開催され、360名ほどの聴衆が人権問題について学習しました。今年の講演会には、オーム心理教問題と深く関わり、いくつかの冤罪事件等でも評論活動を展開するジャーナリストの江川紹子さんを招いて行われ、日頃から人権感覚を磨いて、日常生活の中で問題の解決に取り組む姿勢の大切さを人々に力説していました。



11/15 美しい音色に包まれる 東温市音楽会

11月15日、第3回目となる東温市音楽祭が川内中学校体育館で開催され、市内の小中学校から約400名の児童や生徒が参加しました。プログラムでは、器楽アンサンブルやコーラスなどのさまざまなジャンルに10団体が各学校から出演し、日頃の練習の成果を発表しました。美しい音色に包まれた会場には、保護者や地域の人々も詰めかけ、熱気に包まれていました。



11/17 緑を守り、緑を育てる 上林小で皿ヶ峰記念植樹

11月17日、上林ささゆり緑の少年隊の隊員が、皿ヶ峰林道沿いに記念植樹を行いました。上林緑の少年隊は、緑を愛し緑を守り育てる心豊かな人間性を育成することを目的に結成され、20年以上植樹活動を続けてきました。この日は、松山流域森林組合の職員の指導に従い、スコップやくわで穴を掘ると、手際よくもみじなどを植樹していきました。



11/19 男の料理 いかが？

男性のための共同参画セミナー

男性が料理をすることで、男女共同参画について考えまらおうと、11月19日、牛淵公民館で男性のための共同参画セミナーが開かれました。セミナーには、牛淵昭和倶楽部から約20名が参加して、筑前煮などのおせち料理に挑戦。奥さんから借りたエプロンを身につけた参加者は、千切りなどに苦戦したものの、出来上がった料理を日頃お世話になっている地域の女性に振る舞って親交を深めていました。



11/20 ヤメヨー！不法投棄

不法投棄廃棄物撤去活動

11月20日、松山地方局管内の不法投棄防止対策推進協議会が主催するボランティア清掃が樋口・横河原・見奈良・南方西地区の重信川河川敷で一斉に実施されました。清掃には、県職員や産業廃棄物関連業者、市役所、住民ボランティア約230名余りが参加。4つの班に分かれて、不法投棄の多いやぶの中や河川敷、道端などを丁寧に清掃していました。



12/1 全国初の官民提携に期待！

愛媛CATV東温エリア開局

12月1日、地域イントラネット基盤施設整備事業により整備した光ファイバケーブルを利用して、愛媛CATV東温エリアが開局しました。これは、全国初となる官民連携によるもので、高度情報化社会に対応した地域の活性化と住民サービスの向上に県内外から大きな期待が寄せられています。市役所で開かれた開局式には、多くの関係者が詰めかけ、期待の大きさを表していました。



12/1 地域に福祉の輪を広げる

東温市社会福祉大会

12月1日、中央公民館大ホールで社会福祉大会が開催されました。これは、一年を通じて社会福祉事業の発展につくされた方に対して表彰状や感謝状の贈呈をすることで、地域福祉を積極的に推進しようと実施しているものです。贈呈式のあとは、愛媛大学法学部の鈴木助教授による「私たちのくらしと福祉」と題して、障害者福祉について記念講演が行われました。

